

最先端の技術を強みに創業し、移住先の中能登町でワーク・ライフバランスを実現！

～移住・創業・子育て支援、中能登町の支援メニューをフル活用しています！



★創業者概要

業種：歯科技工

住所：石川県鹿島郡中能登町能登部上甲82-9

雇用者数：0人

創業：2017年6月

電話番号：090-2464-9507

HP：なし

★事業概要

歯科補綴物（義歯や「かぶせもの」等）を製造している。

開業前に10年間勤務していた首都圏の歯科技工所は、全国でも最先端の最先端デジタル技工技術を有しており、そこで得たノウハウを活かした高品質な製品を、創業後も関係を密にして共作している。

販路は首都圏を中心としているが、製造の傍ら当地でも営業活動を行っており、「創業セミナー」で出会った歯科医院からの受注も獲得する等、地域密着も心掛けている。



（作業実施後の金属床義歯（入れ歯））

★事業の強み・ポイント

歯科技工は単独で営む個人事業主が多い中、当事業所は需要が多い首都圏の事業者と連携体を形成。得意分野を役割分担し、歯型データや製造工程をデジタル化することで、地方にいながら患者に確実にマッチする補綴物を製造することができる。

創業年表

出来事

2007年4月	歯科技工士学校を卒業し、神奈川県横浜市の歯科技工所に勤務
2014年頃	妻の出身地である富山県近辺への移住を検討する
2016年1月	勤務先の連携事業所（中能登町）に出向、町の「空き家バンク」活用
2016年9月	商工会に創業相談 セミナー受講等の創業準備を商工会職員と開始
2017年6月	創業

創業しようと思ったきっかけ

10年近くサラリーマンとして勤務し、取引先の歯科医院から私の歯科技工の技術を認めてもらえるようになり、事業主として自らが舵を取り事業を営んでみたいと思った。また、結婚し子どもを授かり、子育てしやすい環境で公私のバランスを取りながら自分の夢を実現したかった。さらに、製造業で多額の設備投資が必要な中、手厚い町の創業補助金が決意を後押しした。

挑戦・学び

創業セミナーを受講し、記帳等の欠けていた知識を補完できた。また、これまでは仕事に打ち込むことを重視してきたが、公私の両立を重視した事業活動を目指して創業の準備を行った。

創業支援を受けた感想

町と商工会の担当者が創業のみならず住居（空き家情報）や子育て支援に至るまで、必要な情報を提供してくれたお陰で、創業準備に集中する事が出来た。見ず知らずの土地で生活面までサポートしていただいた事は大変ありがたかった。

課題・これから

地元での販路拡大に注力したい。石川県を含む北陸地方は、歯科技工におけるデジタル化が進んでおらず、歯科医院や患者様に喜ばれる、精度の高い商品を提供したい。

この支援策を活用しました！

中能登町創業支援補助金（実施：中能登町）

（町内で新規創業する個人事業主の方を対象に、事業所新設に係る新築費又は増改築費、設備工事費、備品工事費、外構工事費に対し補助金を交付する）

支援者の声

大島さんは、県外から移住し町内で空き家を活用して創業するという事で、地域に活力を生み出す創業事例であったと思います。中能登町企画課では移住者の方が自分らしく働けて、安心して子育てできるよう、創業・移住・子育てを一貫して支援しています。



中能登町企画課
高津 丞

創業セミナー、個別支援（実施：中能登町商工会）

（創業を目指す方々を様々な角度からサポートし、創業後も伴走する）

支援者の声

ご縁があり遠い神奈川県から中能登町に移住された大島さん。面談のたびに事業に対する熱い思いを話され、支援にも力が入りました。事業計画の作成や金融機関からの資金調達、記帳方法等、創業に必要なサポートを、大島さんの片腕となる思いで実施しました。



中能登町商工会
高田圭一朗